

# 大阪スマートシティ戦略『次世代型スマートシティOSAKA』（案）の概要

## スマートシティ戦略はネクストステージへ

「大阪モデル」のスマートシティの役割を継承し、さらなる発展をめざす。

役割	Ver.1.0、ver.2.0における取組
府市連携	【大阪府市】スーパーシティ型国家戦略特区を活用した先端サービスの実装と規制改革
広域型	【大阪府】スマートシティの基盤作り×府域全体のDX推進
都市型	【大阪市】大阪市DX戦略に基づくスマートシティ推進

**環境の変化**

- ◆ テクノロジーの進化
- ◆ 社会課題の多様化

ネクストステージ

Ver.1.0/ver.2.0の取組成果

急速に変化する環境への対応

## 『次世代型スマートシティOSAKA』（案）の基本方針

これまでの取組実績を基盤として、AIをはじめとするデジタル技術の飛躍的進化を踏まえ、人口減少や超高齢化など多様化・加速化する社会課題に対応し、万博後の未来社会を実現するため、目標年次を2030年とする『次世代型スマートシティOSAKA』実現をめざす。

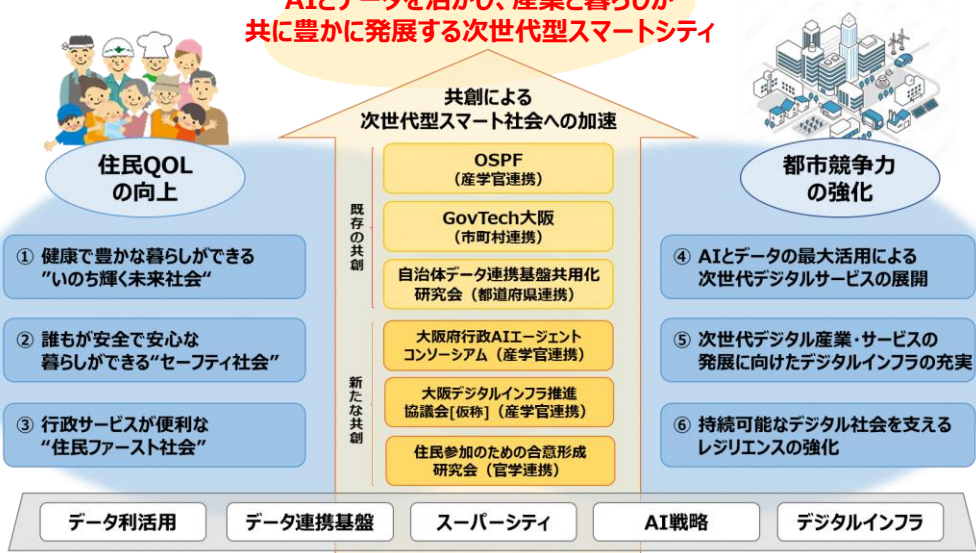
### 【1】住民QOLの向上

最先端技術を暮らしに実装し、大阪に住む、訪れる人々が、豊かな暮らしや、便利なサービスを楽しめるウェルビーイングな社会を創る

### 【2】都市競争力の強化

万博レガシーを受け継ぎ、副首都に相応しい都市機能を備えるため、AIなど最先端技術を活用し、産業創出力や行政効率に優れ、新サービスを次々と生み出す都市を創る

AIとデータを活かし、産業と暮らしが共に豊かに発展する次世代型スマートシティ



## 基本方針に基づく取組（方向性・例）

府市が連携して“AIとデータを活かし産業と暮らしが共に豊かに発展する次世代型スマートシティ”を実現

【1】住民QOLの向上	【2】都市競争力の強化	【3】共創による次世代型スマート社会への加速
<p>① 健康で豊かな“いのち輝く未来社会”</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● スマートヘルス/PHR</li><li>● 福祉分野の取組【介護テクノロジー導入支援、子育て応援等】</li><li>● 健康分野の取組【依存症対策、データヘルス施策展開等】</li><li>● 農業分野の取組【農業DXの推進等】</li><li>● 教育分野の取組【プログラミングコンテスト、AI活用環境整備等】</li></ul>	<p>④ AIとデータの最大活用による次世代デジタルサービスの展開</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● Open Data Platform in Osaka（ODPO）</li><li>● オープンデータの見える化【デジタルMAP、ダッシュボード】</li><li>● OSAKAデータイノベーションラボ（OIDL）</li><li>● AI行政サービスの展開【観光に係るコメント、労働相談（再掲）等】</li><li>● AI産業・サービス及び次世代都市型産業・サービスの展開</li></ul>	<p>⑦ 産学官共創によるスマート社会への加速</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 大阪スマートシティパートナーズフォーラム（OSPFP）</li><li>● 大阪府行政AIエージェントコンソーシアム ※再掲</li><li>● OSAKAデータイノベーションラボ（OIDL）※再掲</li><li>● 大阪デジタルインフラ推進協議会[仮称] ※再掲</li><li>● スーパーシティ型国家戦略特区</li></ul>
<p>② 誰もが安全で安心な暮らしができる“セーフティ社会”</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 災害時における避難所運営の効率化</li><li>● おおさかユニバーサルデザインマップ</li><li>● ビッグデータを活用した渋滞対策</li><li>● 南河内新モビリティプロジェクト</li><li>● AIを活用した労働相談体制の強化</li></ul>	<p>⑤ 次世代デジタルサービスの発展に向けたデジタルインフラの充実</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 大阪デジタルインフラ推進協議会[仮称]</li><li>● データセンター整備（郊外DC、都市型DC等）</li><li>● 通信インフラ強化（無線基地局、光通信網、IX等）</li><li>● 電力インフラ最適化（送配電、GX等）</li></ul>	<p>⑧ 国・自治体共創によるスマート社会への加速</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 大阪市町村スマートシティ推進連絡会議（GovTech大阪）</li><li>● 自治体データ連携基盤共用化研究会</li><li>● スーパーシティ型国家戦略特区 ※再掲</li><li>● 南河内新モビリティプロジェクト ※再掲</li></ul>
<p>③ 行政サービスが便利な“住民ファースト社会”</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● AIエージェントによる行政手続</li><li>● my door OSAKA</li><li>● 公金収納事務のキャッシュレス化</li></ul> <p>府市・市町村のDXやスマートシティ事業の強化等を通じた、府民や企業への行政サービスの高度化、住民QOL及び利便性の向上</p> <p>《取組例》 許認可・立入検査／指導監督等業務DXプラットフォーム</p>	<p>⑥ 持続可能なデジタル社会を支えるレジリエンスの強化</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● ORDENカバンスボード懇話会</li><li>● サイバーセキュリティ（SOC整備の検討等）</li><li>● デジタル専門人材（獲得・育成）</li><li>● 首都機能バックアップ（システム面）</li></ul>	<p>⑨ 住民との共創（住民参加）によるスマート社会の実現</p> <p>《取組例》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● デジタル民主主義・合意形成研究会</li><li>● オープンデータの見える化【デジタルMAP、ダッシュボード】※再掲</li><li>● OSAKAキッズプログラミングコンテスト ※再掲</li></ul>

1）住民QOLの向上	2）都市競争力の強化	3）共創による次世代型スマート社会への加速
<ul style="list-style-type: none"><li>● 大阪市内で生活、経済活動を行う多様な人々が、健康で豊かに（いのち輝く未来社会）、安全・安心に（セーフティ社会）、便利に（住民ファースト社会）、暮らせるまちをめざす。</li></ul> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➢ デジタル技術の活用によるライフステージに応じた子育て・教育・福祉などの行政サービスのスタイルの変革</li><li>➢ AI・ビッグデータ等を活用した公共施設の機能維持・向上</li><li>➢ デジタル技術を活用した防災・減災のための対策</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 市民・企業・来訪者へ新たな価値・サービスを提供できるよう、都市機能の高度化をめざす。</li><li>● データセンター等デジタルインフラの整備を促進し、AIとデータを最大限活用したまちづくりを進める。</li></ul> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➢ 庁内業務のプロセス最適化による業務の生産性・効率性の向上</li><li>➢ GXの推進による持続可能な社会への取組</li><li>➢ ビッグデータを活用したデータ駆動型のまちづくりの推進</li><li>➢ 自動運転バスの社会実装に向けた官民の取組</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 地域が主体となり、行政もともに、地域の活性化に取り組む。</li><li>● 産学官の連携により、社会課題の解決やイノベーションの創出に取り組む。</li></ul> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➢ 地域が主体となって進めるまちづくりをデジタルでサポート</li><li>➢ オープンデータの充実による事業者等のデータ活用の推進</li><li>➢ 地元の大学・研究機関、事業者等との連携</li></ul>

上記の取組の実現に向け、『次世代型スマートシティOSAKA』の実践戦略として大阪市DX戦略をアップデートしながらさらに推し進め、大阪市内で生活、経済活動を行う多様な人々がそれぞれの幸せ（Well-being）を実感できる都市への成長・発展をめざしていく。

## これまでの取組実績を踏まえた大阪市DX戦略の3つの視点による今後の取組の方向性

